

令和4年度（第19回）土地活用モデル大賞表彰式 / 土地月間記念講演会・パネルディスカッション 開催のご案内

令和4年10月吉日
一般財団法人都市みらい推進機構

国土交通省では毎年10月を「土地月間」と定め、土地の有効利用の必要性等に関する普及・啓発活動を実施しています。この土地月間行事の一環として、当機構は「国土交通大臣賞」をはじめとする表彰を行なう「土地活用モデル大賞」を実施しています。

平成16年度の第1回から数え第19回目となる令和4年度は、以下の通り表彰式を行います。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン（Web）開催といたしますところ、奮ってご聴講頂きますようご案内申し上げます。表彰式の後には、表彰プロジェクトの概要紹介や講演会を行っており、土地活用モデル大賞を通じて「学び」の場を広く提供・発信することをめざすパネルディスカッションも実施します。お申し込みは、「聴講申込書」「事前質問票」（当機構webサイトでダウンロード）にご記入の上、10月24日（月）12:00までに「メール」または「FAX」でお願いします。

記

1. 日時 : 令和4年10月28日（金）13:30～17:00

2. 内容 :

第1部 令和4年度土地活用モデル大賞表彰式（13:30～14:00）

第2部 土地月間記念講演会・パネルディスカッション（14:10～17:00）

講演 ●（仮）土地行政の最近の動きについて

国土交通省 不動産・建設経済局 土地政策課 土地調整官 高橋 宏幸 氏

● 令和4年度土地活用モデル大賞受賞プロジェクトの概要説明

<国土交通大臣賞>

・ 長門湯本温泉みらいプロジェクト（山口県長門市）

<都市みらい推進機構理事長賞>

・ 前橋版CCRC事業・生涯活躍のまちづくり（群馬県前橋市）

・ 鈴蘭台駅前地区第二種市街地再開発事業（兵庫県神戸市）

・ 熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業（熊本県熊本市）

<審査委員長賞>

・ Street sports park Goka整備事業（茨城県五霞町）

・ Sorae高岡整備事業 ～SPCを活用した街づくり～（富山県高岡市）

・ 愛鷹運動公園内の複数公民連携事業（静岡県沼津市）

●（仮）オガールプロジェクトについて（第10回 国土交通大臣賞（平成25年度））

講師 : オガールプラザ株式会社 代表取締役 岡崎 正信 氏

●（仮）大津駅西地区第一種市街地再開発事業（COCOLAS大津）について

（第11回 国土交通大臣賞（平成26年度））

講師 : 株式会社アール・アイ・エー 開発企画部 部長 寺岸 歩 氏

パネルディスカッション

【テーマ】持続可能なまちづくりとは ～ まちの魅力はいかに継続されているのか ～

パネリスト 岸井隆幸氏（一般財団法人計量計画研究所代表理事）、高橋宏幸氏（国土交通省 不動産・建設経済局土地政策課土地調整官）、岡崎正信氏（オガールプラザ（株））、寺岸歩氏（（株）アール・アイ・エー）

3. 参加費 : 無料

4. 募集人数 : 約450名（定員に達し次第締め切らせて頂きます）

5. お問合せ先 : （一財）都市みらい推進機構 企画調整部 森田、松野

TEL : 03-5261-5625 e-mail : kikaku@toshimirai.jp

※ 聴講申込書等は、当機構webサイト（<http://www.toshimirai.jp/tochikatuyou/>）でダウンロードできます。

パネルディスカッションと事前質問票について

① 主旨・目的等

15:30頃より実施する「パネルディスカッション」は、平成16年度の第1回から数え今回で第19回目となる土地活用モデル大賞が有する、過去の表彰事例、人的ネットワーク等のリソースを最大限に活用し、まちづくりのノウハウの普及、横展開に貢献しようとするものです。

② パネルディスカッションの内容

パネルディスカッションでは、土地活用モデル大賞の審査委員長である「岸井隆幸先生」にコーディネーターをお願いし、本講演会でご講演をいただく「高橋宏幸氏（国土交通省不動産・建設経済局土地政策課）」、「岡崎正信氏（オガールプラザ株式会社／オガールプロジェクト（第10回 国土交通大臣賞）」、「寺岸歩氏（(株)アール・アイ・エー／大津駅西地区第一種市街地再開発事業（第11回 国土交通大臣賞）」にパネリストになっていただき、「持続可能なまちづくりとは ～ まちの魅力はいかに継続されているのか ～」をテーマにディスカッションしていただきます。

また、今年度の受賞7プロジェクト（長門湯本温泉みらいプロジェクト（山口県長門市）、前橋版CCRC事業・生涯活躍のまちづくり（群馬県前橋市）、鈴蘭台駅前地区第二種市街地再開発事業（兵庫県神戸市）、熊本都市計画桜町地区第一種市街地再開発事業（熊本県熊本市）、Street sports park Goka整備事業（茨城県五霞町）、Sorae高岡整備事業～SPCを活用した街づくり～（富山県高岡市）、愛鷹運動公園内の複数公民連携事業（静岡県沼津市））にも、コーディネーターの岸井委員長の進行により、適宜のご発言をいただく予定です。

③ 事前質問について

このパネルディスカッションの内容共有、意見交換の効果を最大限に高めることを目指す観点から、聴講申込者から事前質問を受け付け、得られた内容を、事務局が予めグルーピングし、パネルディスカッションのなかで岸井委員長（コーディネーター）により適宜フォローアップをしていただくことをイメージしています。

聴講申込者のみなさまにおかれましては、持続可能なまちづくりでポイントとなる以下の事柄について、貴方（又は貴団体）のお考えや、上記の方々にお聞きになりたいことがあれば、事前質問票にご記入のうえ、聴講申込書とともにご送付ください。

参加者の事前質問（参加申込者（web聴講者）への簡易アンケート）

Q1 あなたが考える持続可能なまちづくりに必要な要素

以下に持続可能なまちづくりに必要と考えられる事柄を例示をしています。以下①～④で、貴方（又は、貴団体）が重要と考えるものについて、回答欄の「○」印を選択（プルダウン）し、記入欄にその概要を記入（20文字程度）してください。

- | | | | |
|---------------------------|-----------------|-------------------|------|
| ①計画・ルール・ビジョン
策定等で必要なこと | ②ハード面
で必要なこと | ③人的・財政的
に必要なこと | ④その他 |
|---------------------------|-----------------|-------------------|------|

Q2 パネリストへの質問・聞きたいこと

持続可能なまちづくりについて、貴方（又は、貴団体）が直面している悩み、現場でのボトルネックなど、パネリストに具体的に聞きたいことがあれば、その内容を記入欄に記入してください（40文字程度）。

論点（≒パネルディスカッションで結論にしたいこと）

持続可能なまちづくりを支えるポイントとは
～どのような取組がまちの魅力を持続させるのか～